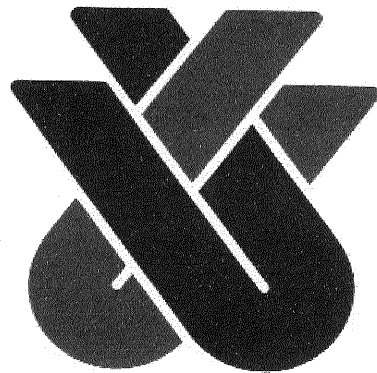


令和4年度

第25回 定時総会議案書



一般社団法人保土ヶ谷青色申告会

◆◆◆青色申告会憲章◆◆◆

われわれは、自らの経営の発展に資するため、研鑽を重ねるとともに、誠実な納税者として、その権利を主張し、義務を遂行する。

われわれは、奉仕の精神のもと青色申告運動の理想を掲げ、組織活動を強力に推進し、公正な社会の実現に向けて精励する。

われわれは、申告納税制度を守り、青色申告運動を通じて優れた人格と資質を養い、若い力を育て、社会の発展に寄与する。

われわれは、民主的な税制の確立を求めて、小規模事業者の経営の発展と生活・文化の向上を目指して団結し、青色申告運動に邁進する。

◆◆◆綱

領◆◆◆

1. われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す。
2. われらは青色申告を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り、国民経済の発展を期す。
3. われらは青色申告を通じ生活の改善を図り、国民福祉の増進を期す。

会歌

作詞 藤間哲郎
作曲 古関裕而

一、 明るく集う 青色の

われらに栄えと 夢がある

税務の民主化 進めつつ

真ごころこめる 申告に

正しく強い 道しるべ

あ、 青色会に使命あり

二、 くらしを守る 躍進の

われらに豊かな 明日がある

自計の指導を 広めつつ

伸びゆく企業に 合理化と

繁栄の花 咲かすもの

あ、 青色会に誇りあり

三、 心を結ぶ 団結の

われらにくじけぬ 意志がある

輝く理想を 掲げつつ

福祉を進め 日本の

果てなき栄え 築きゆく

あ、 青色会に光りあり

第 25 回 定時総会次第

日時 令和 4 年 5 月 24 日(火) 午後 3 時

場所 星川一丁目自治会館 2 階

開会のことば

感謝状の贈呈

会長あいさつ

議事録署名人選出

議事

- | | |
|---------|---------------------------|
| 第 1 号議案 | 令和 3 年度 事業の報告に関する件 |
| 第 2 号議案 | 令和 3 年度 決算報告の承認に関する件・監査報告 |
| 第 3 号議案 | 令和 4 年度 事業計画の報告に関する件 |
| 第 4 号議案 | 令和 4 年度 予算の報告に関する件 |
| 第 5 号議案 | 理事及び監事の選任に関する件 |

閉会のことば

受 彰 者 名 簿

(敬称略・順不同)

特別功労者感謝状

第2支部	班長	石 橋 邦 子
第4支部	班長	志 野 光 昭
第5支部	班長	佐 藤 順 一 郎
希望ヶ丘支部	地区長	坂 本 一 夫
鶴ヶ峰支部	地区長	佐 藤 栄 博
都岡支部	班長	吉 岡 光 弘
笹野台支部	班長	和 田 三 仁
南部支部	班長	千 葉 美 明
南部支部	班長	新 井 一 泰
南部支部	班長	石 川 泰 明

退任役員感謝状

女性部	副部会長	渡 部 美 津 江
中郷支部	支部長	木 根 渕 幸 子
南部支部	支部長	真 中 美 紀
第1支部	班長	大 井 康 行
第1支部	班長	酒 井 市 朗
第2支部	班長	杉 山 利 夫
第4支部	班長	植 村 富
白根支部	班長	長 崎 信 幸
白根支部	班長	藤 崎 守 平
白根支部	班長	木 村 利 夫
白根支部	班長	中 村 一 夫
笹野台支部	班長	小 針 良 雄
笹野台支部	班長	近 江 唯 史
笹野台支部	班長	平 野 紘 榮
都岡支部	班長	小 松 忠 幸
都岡支部	班長	中 野 和 一
鶴ヶ峰支部	班長	榊 田 俊 夫
鶴ヶ峰支部	班長	久 松 富 貴 子
希望ヶ丘支部	班長	乾 豊 彦
北部支部	班長	加 藤 武 彦
阿久和支部	班長	和 泉 博 隆
南台支部	班長	井 上 房 江

退任役員感謝状 (物故者)

鶴ヶ峰支部	班長	川 野 房
第3支部	班長	石 川 靖

勸奨功労支部

南部支部
阿久和支部
笹野台支部
都岡支部
三ツ境支部

議事録署名人（案）

河 西 秀 忠 氏

漆 原 仁 氏

武 重 志 保 子 氏

令和3年度 事業報告書

[自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日]

I. 事業概要

一般社団法人第25期は、公益事業を積極的に展開し、申告納税制度の健全な発展と納税道義の高揚に努め、会員事業主の事業経営と地域社会の発展に寄与することを目的として、諸事業を実施した。

特に、記帳指導会をはじめ各種指導会を開催し、会員の記帳水準向上と青色申告制度や税務知識の普及活動を行い、青申会報やホームページによりインボイス制度や電子帳簿保存法の改正等を周知し、ネットでの予約制や会員証による受付システムの導入、SNSでの情報発信、月次支援金の登録確認機関へ登録するなどサービス向上を図った。

また、公平な税制と個人事業主に経営活力をもたらし、事業が継続・発展するための税制改正運動を推進した。

以下その実績の概要を報告する。

II. 事業の報告

1. 正会員数

令和4年3月31日現在	令和3年3月31日	増 減
3,206 名	3,531 名	325 名 減少

2. 各事業の実績

(1) 税制指導に関する事業

税制指導に関する活動は、東京地方税理士会保土ヶ谷支部からの支援を得て、所得税・消費税確定申告の指導と電子申告の利用促進を実施した。

また、各種指導会におけるネット予約や受付システムの導入により、コロナ禍における待ち時間の短縮や効率的な指導・相談体制の充実強化を図った。

事業の概要は次の通り。

No	項 目	内 容・日 程	参加者
1	新会員記帳指導会	実施日：5月24日(月)～5月28日(金) 会 場：申告会事務所	対象者 55 名 出席 16 名
2	記帳確認相談会	実施日：9月6日(月)～17日(金) 会 場：申告会事務所	出席 131 名

3	決算準備指導会	実施日：11月1日(月)～12月10日(金) 会 場：申告会事務所	出席 693 名
4	源泉指導会	実施日：6月28日(月)～7月12日(月) 会 場：申告会事務所	出席 351 名
5	年末調整指導会	実施日：12月13日(月)～1月20日(木) 会 場：申告会事務所	出席 1,067 名
6	会計ソフト「ブルーリターン」指導会	実施日：①6月14日(月)～18日(金) ②8月23日(月)～27日(金) ③10月18日(月)～22日(金) 会 場：申告会事務所	①出席 41 名 ②出席 13 名 ③出席 30 名 合計 84 名
7	日曜日指導会	実施日：5月～11月まで 計7日	利用者 37 名
8	所得税・消費税確定申告指導会	実施日：1月21日(金)～3月31日(木) 会 場：申告会事務所	来所者 3,530 名 所得税 2,384 名 消費税 290 名
9	e-Tax 電子申告	実施日：2月14日(月)～3月4日(金)の10日間 会 場：申告会事務所、農協会場(旭区・瀬谷区) *税理士会から47名の支援	所得税 454 件 消費税 50 件 合計 504 件
10	受託記帳指導	実施：9月～12月	対象者 74 名 修了者 36 名
11	税務署との共催による説明会	予 定：6月、12月 会 場：申告会事務所	中止

(2) 組織強化に関する事業

一年を通じた青色申告普及と会員増強活動を展開したが、新型コロナウイルスの影響もあり、新正会員が 105 名の入会に止まった。一方、廃業や死亡等の防ぐことの出来ない退会が多く 430 名の退会者があり、325 名の減少となった。

事業の概要は次の通り。

()内は、新正会員 105 名に含む

No	項 目	内 容・日 程	参加者
1	年間を通じての 会員増強活動	会役員や会員からの紹介、その他の機会を利用 した会員増強活動の展開	新正会員 105 名 準会員 18 名
2	青色コーナーにお ける会員増強	実施日：2月16日(水)～3月15日(火) 会 場：日石横浜ホール	利用者 102 名 青色申請 51 名 (入会 5 名)
3	ホームページによ る会員拡大	ホームページからの入会	(入会 44 名)
4	潜在会員の発掘と 本会活動のPR	資料送付希望票記入者への勧奨活動 他	(入会 1 名)
5	税務署からの紹介 無料体験入会	税制指導に関する事業 11 項などと併せて行う	(入会 5 名)

(3) 広報活動に関する事業

会員への「保土ヶ谷青申会報」発行やホームページにより、税制及び会活動情報の提供、新型コロナウイルス感染症対応施策の紹介や会員事業主の紹介を行った。

また、SNS を利用しての情報発信も新たに開始した。

なお、本年も新型コロナウイルスの影響により参加を予定していた区民まつり等の地域行事が中止となり、「税を考える週間」講演会も中止とした。

事業の概要は次の通り。

No	項 目	内 容・日 程	参加者
1	会報の発行	事業報告、税情報等を掲載し年 6 回発行	
2	税を考える週間講演会	実施予定：11 月 会 場：二俣川サンハート	中止
3	区民まつりへの参加	10 月：保土ヶ谷区、旭区、瀬谷区 瀬谷区はユーチューブによる会紹介の実施	中止

(4) 厚生活動に関する事業

生活習慣病健診・人間ドックの実施により会員の健康増進を図り、優待サービスを拡充し会員サービス向上に努めたが、新型コロナウイルスの影響により、研修旅行や女性部・青年部活動が中止となり会員相互の親睦の場を設ける事が出来なかった。

また、月次支援金や事業復活支援金の登録確認機関に登録し計 63 名の事前確認を行った。パナソニックホームズと協定した青色家づくりサポートについて計 3 件の契約を得た。

事業の概要は次の通り。

No	項 目	内 容・日 程	参加者
1	生活習慣病健診 人間ドック	日時：①6 月 7 日(月)~11 日(金) ②11 月 8 日(月)~12 日(金) 会場：(一財)神奈川県労働衛生福祉協会	生活習慣病健診 47 名 人間ドック 27 名 合計 74 名
2	女性部・青年部活動	いちご狩り：5 月	中止
3	研修旅行	日時：10 月 アクアワールド大洗と那珂湊	中止
4	登録確認機関	月次支援金、事業復活支援金の事前確認	計 63 名
5	青色いえづくりサポート	パナソニックホームズ(株)と提携し会員限定特典を用意。個別相談会を開催。チラシ配布。	新築契約 1 件 管理契約 2 件

(5) 全青連・神青連事業への参加による税制改正に関する要望

税制改正に関する要望を次の通り行った。

No	税 制 改 正 に 関 す る 要 望
1	青色事業主勤労所得控除の早期実現
2	消費税制の簡素化(軽減税率制度やインボイス制度の取りやめ)
3	青色申告特別控除 10 万円を 20 万円に引上げ
4	個人事業者の事業承継のさらなる支援
5	全青連、神青連に各種税負担軽減などの働きかけ

令和3年度 事業報告内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
会	会計監査 業務執行理事会議	理事会 定時総会	生活習慣病健康診断 建設業組合総会 税務懇話会	業務執行理事会議		農協・税理士会との協議会
委員会	総務委員会 財務委員会 税制指導委員会 事業厚生委員会 広報委員会		広報 編集会議 税制指導会議	財務委員会 税制指導委員会	税制指導会議	財務委員会
支部会 役員会	(保)第1支部会	(保)第1支部会	(保)第1支部会			
指導部	決算確定申告指導会	新規会員記帳指導会	会計ソフト「フルーリターンA」個別指導会 源泉指導会	源泉指導会	会計ソフト「フルーリターンA」個別指導会	記帳点検・確認相談会
部会						
全青連 神青連		神青連正副会長会議 神青連理事會	神青連理事會 神青連通常総会 全青連女性部総会	神青連正副会長会議 神青連理事會	神青連WEBサイトミレーディング	

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会	会計監査 税務懇話会	生活習慣病健康診断 業務執行理事会議 税理士会との協議会	理事会 全支部長会 税務懇話会			
委員会	広報 編集会議 財務委員会 税制指導委員会 総務委員会	広報 編集会議 組織委員会 総務委員会	財務委員会			
支部会 役員会	(保)第1支部会	(旭)二俣川南部支部会 (瀬)南部支部会	(保)第1支部会 (保)第3支部会	(保)第1支部会 (保)第3支部会	(保)第4支部会	(保)第1支部会 (保)第3支部会 (旭)都岡支部会 (旭)笹野台支部会 (瀬)阿久和支部会 (瀬)南部支部会 (瀬)中郷支部会 (瀬)支部長等会議
指導部	会計ソフト「ブルーリターンA」個別 指導会	決算準備指導会	決算準備指導会 確定申告受付研修会	年末調整指導会 決算確定申告指導会	決算確定申告指導会	決算確定申告指導会
部会		女性部会義 (保)女性部会義 (瀬)女性部リーダー会	(保)女性部会義			
全青連 神青連	神青連正副会長会議 神青連理事會 神青連横浜市内ブロック別協議 会	全青連女性部秋季リーダー会	神青連正副会長会議 神青連理事會 神青連税理士会との協議会			

【第25期】

令和3年度 正味財産増減計算書

[自:令和3年4月1日 至:令和4年3月31日]

科目	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	100	500	△ 400
基本財産運用益	100	500	△ 400
②受取利息	7,592	9,766	△ 2,174
受取利息	7,592	9,766	△ 2,174
③受取入会金	33,000	60,000	△ 27,000
受取入会金	33,000	60,000	△ 27,000
④受取会費	71,343,900	75,373,600	△ 4,029,700
受取会費	71,343,900	75,373,600	△ 4,029,700
その他会費	0	0	0
⑤事業収益	9,024,181	9,600,941	△ 576,760
共済関係手数料収益	1,728,205	1,951,254	△ 223,049
労働保険手数料収益	3,192,572	3,641,534	△ 448,962
小規模企業手数料収益	1,407,265	1,487,225	△ 79,960
会計ソフト手数料収益	988,900	1,384,900	△ 396,000
青色帳簿売上収益	97,500	126,000	△ 28,500
指導謝金	1,609,739	1,010,028	599,711
⑥雑収益	1,821,044	8,793,964	△ 6,972,920
雑収益	1,821,044	8,793,964	△ 6,972,920
経常収益計	82,229,817	93,838,771	△ 11,608,954
(2) 経常費用			
①事業費	46,413,142	44,751,518	1,661,624
給料手当	21,672,429	19,759,703	1,912,726
臨時雇用賃金	6,870,270	6,884,454	△ 14,184
退職給付費用	727,592	0	727,592
法定福利費	3,505,752	3,140,219	365,533
福利厚生費	91,705	77,226	14,479
旅費交通費	595,492	665,217	△ 69,725
通信運搬費	2,281,589	2,484,732	△ 203,143
減価償却費	476,471	365,784	110,687
消耗品費	734,916	1,359,388	△ 624,472
リース料	0	0	0
印刷製本費	581,680	667,370	△ 85,690
水道光熱費	459,739	408,703	51,036
賃借料	4,860,346	4,580,245	280,101
保守料	337,282	336,790	492
保険料	74,154	66,721	7,433
諸謝金	1,046,878	846,412	200,466
支払助成金	104,979	186,600	△ 81,621
支払手数料	905,390	1,547,501	△ 642,111

科目	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減
広報宣伝費	59,703	73,497	△ 13,794
新聞図書費	126,272	172,680	△ 46,408
会員福利費	578,253	733,816	△ 155,563
売上原価	90,134	117,967	△ 27,833
雑費	232,116	276,493	△ 44,377
②管理費	18,883,232	20,184,042	△ 1,300,810
給料手当	9,225,189	9,158,347	66,842
臨時雇用賃金	911,971	1,437,373	△ 525,402
退職給付費用	302,408	0	302,408
法定福利費	1,457,091	1,455,447	1,644
福利厚生費	38,115	35,794	2,321
旅費交通費	245,988	295,944	△ 49,956
通信運搬費	680,306	541,477	138,829
減価償却費	153,865	147,742	6,123
消耗品費	278,582	492,070	△ 213,488
リース料	0	0	0
修繕費	0	0	0
水道光熱費	148,462	165,076	△ 16,614
賃借料	1,569,534	1,846,655	△ 277,121
保守料	108,918	136,030	△ 27,112
保険料	23,946	26,949	△ 3,003
租税公課	2,297	13,885	△ 11,588
支払負担金	2,413,890	2,521,980	△ 108,090
支払助成金	215,000	215,000	0
渉外費	286,639	311,284	△ 24,645
支払手数料	154,839	521,375	△ 366,536
広報宣伝費	19,280	29,686	△ 10,406
新聞図書費	40,776	69,746	△ 28,970
慶弔費	370,000	620,000	△ 250,000
会員福利費	161,179	30,506	130,673
雑費	74,957	111,676	△ 36,719
経常費用計	65,296,374	64,935,560	360,814
当期経常増減額	16,933,443	28,903,211	△ 11,969,768
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
租税公課	1,404,400	662,900	741,500
当期一般正味財産増減額	15,529,042	28,240,311	△ 12,711,269
一般正味財産期首残高	117,144,974	88,904,663	28,240,311
一般正味財産期末残高	132,674,016	117,144,974	15,529,042
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	132,674,016	117,144,974	15,529,042

貸借対照表

令和4年3月31日現在

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,065,849	978,897	86,952
普通預金	21,397,196	41,267,706	△ 19,870,510
定額貯金	4,500,000	4,500,000	0
帳簿在庫	82,396	85,080	△ 2,684
前払費用	622,710	710,970	△ 88,260
立替金	0	77,898	△ 77,898
未収会費	243,700	286,600	△ 42,900
未収入金	64,455	41,428	23,027
流動資産 計	27,976,306	47,948,579	△ 19,972,273
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給与引当預金	15,523,000	14,493,000	1,030,000
固定資産取得預金	27,000,000	2,000,000	25,000,000
青色申告普及事業預金	70,100,000	60,100,000	10,000,000
特定資産合計	112,623,000	76,593,000	36,030,000
(3) その他固定資産			
什器備品	708,871	337,358	371,513
ソフトウェア	351,000	513,000	△ 162,000
差入保証金	2,210,000	2,210,000	0
出資金	17,000	17,000	0
長期前払費用	0	0	0
その他固定資産合計	3,286,871	3,077,358	209,513
固定資産 計	120,909,871	84,670,358	36,239,513
資 産 の 部 ・ 合 計	148,886,177	132,618,937	16,267,240
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	536,294	842,659	△ 306,365
前受金	45,400	68,400	△ 23,000
未払金	107,467	69,904	37,563
流動負債 計	689,161	980,963	△ 291,802
2 固定負債			
退職給与引当金	15,523,000	14,493,000	1,030,000
固定負債 計	15,523,000	14,493,000	1,030,000
負 債 の 部 ・ 合 計	16,212,161	15,473,963	738,198
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	132,674,016	117,144,974	15,529,042
一般正味財産合計	132,674,016	117,144,974	15,529,042
負債及び正味財産合計額	148,886,177	132,618,937	16,267,240

財産目録

令和4年3月31日現在

《資産の部》

区 分		勘 定 科 目	金 額	摘要
流 動 産		現 金	1,065,849	
		普通預金	21,397,196	明細1参照
		定額貯金	4,500,000	ゆうちょ銀行
		帳簿在庫	82,396	
		未収会費	243,700	明細2参照
		未収入金	64,455	一人親方手数料
		前払費用	622,710	明細3参照
	流動資産 計		27,976,306	
固 定 資 産	基本財産	基本財産定期預金	5,000,000	明細4参照
	その他固定資産	什器備品	708,871	明細5参照
		ソフトウェア	351,000	会員管理ソフト
		差入保証金	2,210,000	明細6参照
		出資金	17,000	明細7参照
		計	3,286,871	
	特定資産	退職給与引当預金	15,523,000	明細8参照
		固定資産取得預金	27,000,000	明細9参照
		青色申告普及事業預金	70,100,000	明細10参照
		計	112,623,000	
	固定資産 計		120,909,871	
資 産 の 部 ・ 合 計			148,886,177	

《負債の部》

区分	勘定科目	金 額	摘 要
流動負債	預り金	536,294	明細11参照
	前受金	45,400	会費
	未払金	107,467	明細12参照
	計	689,161	
固定負債	退職給与引当金	15,523,000	
	計	15,523,000	
負 債 の 部 ・ 合 計		16,212,161	

《正味財産の部》

区分	勘定科目	金 額
正 味 財 産		132,674,016

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価は、最終仕入原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について
 - 什器備品 …… 定率法により償却(一部、一括償却資産として償却)
 - ソフトウェア …… 定額法により償却
- (3) 引当金の計上基準について
 - 退職給与引当金 …… 期末退職給与の要支給額に相当する金額を上限として計上
- (4) リース取引の処理方法について
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。
 - 未経過リース料期末残高相当額 …… 0円
- (5) 資金の範囲について
 - 資金の範囲は、現金、普通預金、当座預金、別段預金、有価証券、立替金、未収会費、未払金、前払費用、前受金、及び預り金を含めている。
 - なお、前期末及び当期末残高は下記3に記載のとおりである。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
基本財産	5,000,000	0	0	5,000,000

3. 次期繰越収支差額の内訳は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金	978,897	1,065,849
普通預金	41,267,706	21,397,196
立替金	77,898	0
前払費用	710,970	622,710
未収会費	286,600	243,700
未収金	41,428	64,455
合計 (1)	43,363,499	23,393,910
預り金	842,659	536,294
前受金	68,400	45,400
未払金	69,904	107,467
合計 (2)	980,963	689,161
次期繰越収支差額 (1)-(2)	42,382,536	22,704,749

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,470,238	1,761,367	708,871
ソフトウェア	810,000	459,000	351,000

監査報告書

一般社団法人保土ヶ谷青色申告会

会 長 平 井 武 男 殿

令和 4 年 4 月 25 日

一般社団法人保土ヶ谷青色申告会

監 事 中 村 英 明

同 小 川 洋 子

同 櫻 井 壽

私たちは、令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの第 25 期会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法と概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

令和4年度 事業計画書

[自：令和4年4月1日 至：令和5年3月31日]

I. 基本活動

本会は、健全な納税者団体として、誠実な記帳と適正な青色申告の普及徹底を図るとともに、記帳水準の向上など納税道義の高揚に努め、公益活動を通じて地域社会の発展に寄与し、より一層の会活動の活性化に努める。

また、会員である個人事業主は、コロナ禍で事業活動に大きな影響を受け、消費税の仕入税額控除の方式として導入されるインボイス制度にも備えなくてはならず、大きな負担が生じている。

青色申告会としては、各種給付金などの支援策の情報提供をおこない、個人事業主が事業を継続し発展していくことが出来るよう、より一層の会活動の活性化に努め、会員増強、会勢拡大を図るため、次に掲げる事項を推進する。

1. 公益法人制度に適応した組織を整備運営し、会員及び地域社会のさらなる発展に寄与する。
2. 会員の記帳水準の向上等を図り、税務行政の円滑な運営に協力し申告制度の発展に努める。
3. 税務知識の普及活動、税制に関する情報の発信、租税関係の法令、通達等を周知し、電子申告(e-Tax)の利用を推進し、適正な申告の普及を行う。
4. 情報通信技術を積極的に活用し、業務効率の向上を図る。
5. 会員相互の連帯、協調と、会組織の充実並びに自主的運営の推進を図る。
6. 税制に関する調査研究を行い、関係する情報を収集し会員へ提供する。
7. 各種指導会を実施するとともに関係諸団体と連携し、指導体制を強化する。

II. 事業計画

1. 指導に関する事項

- (1) 正規の簿記の原則に則った記帳指導会の実施
- (2) 会計ソフト「ブルーリターンA」の普及推進と指導体制の整備
- (3) e-Tax 国税電子申告の普及並びにマイナンバーカードの取得推進
- (4) 源泉税納付及び年末調整、確定申告など指導会の実施
- (5) インボイス制度に関する説明会の実施
- (6) 税務署との共催による記帳説明会等の実施

2. 組織強化に関する事項

- (1) 会員増強運動を展開し組織の充実強化を図る
- (2) 効率的な組織運営による財政の充実強化
- (3) 記帳指導・決算申告指導体制の更なる強化
- (4) 支部活動の活性化と自主的運営強化の推進
- (5) 関係諸団体との連携を進め関連事業の一層の充実を図る
- (6) 署の署外会場での青色コーナーの実施

3. 広報活動に関する事項

- (1) 会員へ発行する機関紙「保土ヶ谷青申会報」の紙面の充実
- (2) ホームページによる税制及び会活動情報の周知
- (3) 青色申告の普及、会員増強運動等のための地域広報活動の推進
- (4) 税を考える週間行事や区民まつり等への参加
- (5) 署と共催する記帳説明会や決算説明会の実施
- (6) インボイス制度など必要な税情報や経営情報の提供

4. 厚生活動に関する事項

- (1) 各種共済制度・労働保険制度の普及推進
- (2) 生活習慣病検診・人間ドックの実施
- (3) 会員相互の親睦のための研修旅行や各種行事の実施
- (4) 会員優待サービスの充実
- (5) 青色家づくりサポート活動の実施
- (6) 新型コロナウイルス関連支援策の収集と提供

5. 部会に関する事項

- (1) 部会との連携を強化し、幅広い活動を行う
- (2) 部会と協調し、関連事業の一層の推進を図る
- (3) 部員を対象とする研修会の実施

6. 税制改正等に関する事項

- (1) 青色事業主への勤労性所得を認める事業主勤労所得控除の早期実現
- (2) 青色申告特別控除 10 万円を 20 万円に引上げることを要望
- (3) 個人事業主に係る純損失の繰越期間の延長、災害損失控除の創設を要望
- (4) 消費税の軽減税率制度見直しやインボイス制度への移行取りやめを要望
- (5) 全青連、神青連に各種税負担軽減などの税制改正運動の働きかけ

【第26期】

令和4年度 正味財産増減予算書

〔自:令和4年4月1日 至:令和5年3月31日〕

科目	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	100	100	0
基本財産運用益	100	100	0
②受取利息	6,464	7,103	△ 639
受取利息	6,464	7,103	△ 639
③受取入会金	30,000	40,000	△ 10,000
受取入会金	30,000	40,000	△ 10,000
④受取会費	66,100,000	71,000,000	△ 4,900,000
受取会費	65,000,000	71,000,000	△ 6,000,000
その他会費	1,100,000	0	1,100,000
⑤事業収益	7,090,000	7,650,000	△ 560,000
共済関係手数料収益	1,600,000	1,840,000	△ 240,000
労働保険手数料収益	3,100,000	3,400,000	△ 300,000
小規模企業共済手数料収益	1,300,000	1,300,000	0
会計ソフト手数料収益	1,000,000	1,000,000	0
青色帳簿売上収益	90,000	110,000	△ 20,000
⑥雑収益	1,100,000	1,600,000	△ 500,000
雑収益	1,100,000	1,600,000	△ 500,000
経常収益計	74,326,564	80,297,203	△ 5,970,639
(2) 経常費用			
①事業費	53,137,050	55,264,376	△ 2,127,326
給料手当	22,958,000	24,598,800	△ 1,640,800
臨時雇用賃金	7,388,200	9,145,840	△ 1,757,640
退職給付費用	1,645,912	703,799	942,113
法定福利費	3,602,640	3,416,500	186,140
福利厚生費	185,707	178,075	7,632
旅費交通費	1,224,975	1,391,198	△ 166,223
通信運搬費	2,318,961	2,257,039	61,922
減価償却費	391,656	540,195	△ 148,539
消耗品費	1,349,009	1,291,813	57,196
リース料	165,467	0	165,467
印刷製本費	600,000	650,000	△ 50,000
水道光熱費	529,130	427,380	101,750
賃借料	4,913,350	4,629,950	283,400
保守料	377,950	356,150	21,800
保険料	83,149	71,230	11,919
諸謝金	800,000	2,200,000	△ 1,400,000
支払助成金	395,000	290,000	105,000
支払手数料	731,570	688,968	42,602
広報宣伝費	75,590	188,829	△ 113,239
新聞図書費	188,975	213,690	△ 24,715

科目	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減
会員福利費	2,794,449	1,625,000	1,169,449
売上原価	115,000	115,000	0
雑費	302,360	284,920	17,440
②管理費	21,214,982	24,790,005	△ 3,575,023
給料手当	9,542,000	11,401,200	△ 1,859,200
臨時雇用賃金	1,111,800	1,854,160	△ 742,360
退職給付費用	684,088	326,201	357,887
法定福利費	1,497,360	1,583,500	△ 86,140
福利厚生費	64,293	71,925	△ 7,632
旅費交通費	575,025	508,802	66,223
通信運搬費	681,039	842,961	△ 161,922
減価償却費	126,476	218,186	△ 91,710
消耗品費	350,991	408,187	△ 57,196
リース料	53,433	0	53,433
修繕費	100,000	100,000	0
水道光熱費	170,870	172,620	△ 1,750
賃借料	1,586,650	1,870,050	△ 283,400
保守料	122,050	143,850	△ 21,800
保険料	26,851	28,770	△ 1,919
租税公課	10,000	1,000	9,000
支払負担金	2,200,000	2,450,000	△ 250,000
支払助成金	255,000	210,000	45,000
渉外費	600,000	600,000	0
支払手数料	168,430	611,032	△ 442,602
広報宣伝費	24,410	111,171	△ 86,761
新聞図書費	61,025	86,310	△ 25,285
慶弔費	600,000	900,000	△ 300,000
会員福利費	505,551	175,000	330,551
雑費	97,640	115,080	△ 17,440
経常費用計	74,352,032	80,054,381	△ 5,702,349
当期経常増減額	△ 25,468	242,822	△ 268,290
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
租税公課	660,000	1,399,000	△ 739,000
当期経常外増減額	△ 660,000	△ 1,399,000	739,000
当期一般正味財産増減額	△ 685,468	△ 1,156,178	470,710
一般正味財産期首残高	132,674,016	117,144,974	15,529,042
一般正味財産期末残高	131,988,548	115,988,796	15,999,752
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	131,988,548	115,988,796	15,999,752

第 5 号議案 理事及び監事の選任に関する件

理事及び監事の選任に関する件は別紙の通り

一般社団法人保土ヶ谷青色申告会 理事及び監事候補者名簿（案）

令和4・5年度

役 職	氏 名	住 所	業 種
1	石 田 隆	旭区上白根	旅行業
2	石 原 時 江	瀬谷区中央	準会員家族
3	内 田 忠 宏	旭区二俣川	不動産貸付
4	小 川 潔	旭区中尾	不動産貸付
5	小 川 悦 雄	旭区本宿町	設計
6	小 川 洋 子	保土ヶ谷区川島町	準会員
7	河 西 秀 忠	保土ヶ谷区西谷町	青果店
8	鴨 井 ふ く 子	瀬谷区阿久和西	準会員家族
9	小 塚 恵 子	保土ヶ谷区権太坂	指圧
10	佐 藤 葵	旭区川島町	建築 専従者
11	庄 司 逸 雄	保土ヶ谷区初音ヶ丘	社会保険労務士
12	白 井 彰	旭区笹野台	準会員
13	白 川 敏 雄	瀬谷区三ツ境	理容
14	武 重 志 保 子	瀬谷区北新	青果店
15	樽 谷 展 年	保土ヶ谷区岩間町	行政書士
16	二 宮 大 輔	旭区今川町	農業
17	平 井 武 男	旭区本宿町	損保代理店
18	廣 瀬 誠 一	瀬谷区宮沢	不動産貸付
19	福 島 靖 利	瀬谷区橋戸	フェンス工事
20	福 永 明 彦	旭区桐が作	製造業
21	星 野 友 紀	旭区四季美台	税理士
22	増 澤 義 文	旭区下川井町	準会員
23	水 島 暢 夫	旭区万騎が原	準会員
24	山 中 信 幸	瀬谷区宮沢	建築
1	監 滝 本 信 彦	保土ヶ谷区桜ヶ丘	小売業
2	中 村 英 明	旭区今宿東町	税理士
3	櫻 井 壽	瀬谷区東野	準会員

新	会長	
	副会長	
	副会長	
	副会長	
	副会長	